

Ⅱ 調査結果の概要

1 学校の基本的事項の調査

表1 学校数、園児・児童・生徒数並びに教員数(国・公・私立)(各年度5月1日現在)

(単位：校、人)

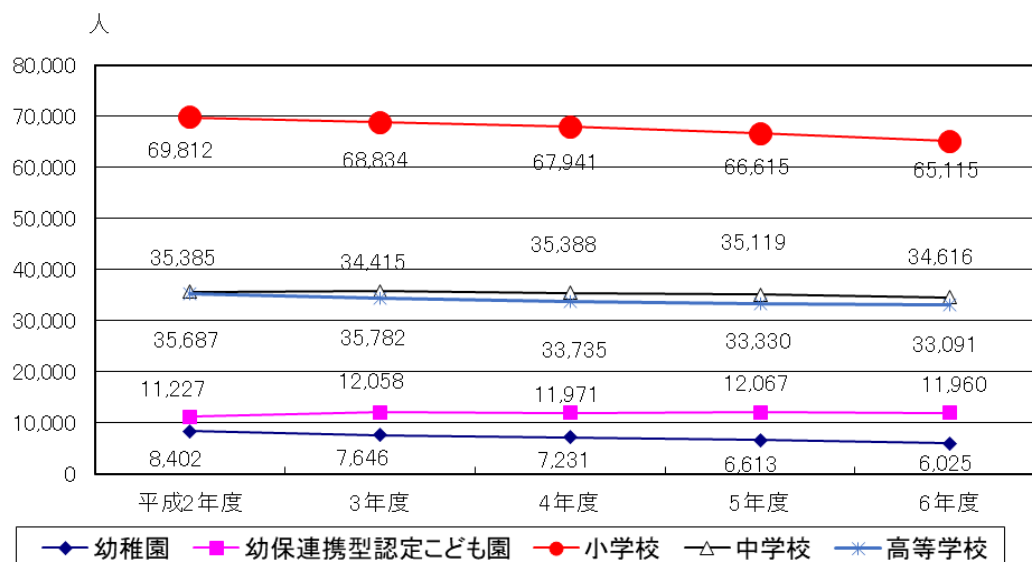
区 分	学 校 数			園 児 ・ 児 童 ・ 生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度
幼 稚 園	101	96	95	7,231	6,613	6,025	912	888	894
幼保連携型認定こども園	110	114	116	11,971	12,067	11,960	2,109	2,214	2,235
小 学 校	320	318	314	67,941	66,615	65,115	5,370	5,395	5,402
中 学 校	184	184	181	35,388	35,119	34,616	3,225	3,273	3,225
義務教育学校	2	2	2	47	47	43	25	27	28
高等学校	79	79	79	33,735	33,330	33,091	3,107	3,167	3,141
特別支援学校	18	18	18	1,740	1,769	1,827	1,119	1,108	1,123
専修学校	34	34	32	3,425	3,278	3,091	285	268	260
各種学校	9	9	9	222	363	365	25	27	29
合 計	857	854	846	161,700	159,201	156,133	16,177	16,367	16,337

表2 令和6年度 設置者別学校数(園児数・児童数・生徒数)

(単位：校、人)

区 分	国 立	公 立	私 立
幼 稚 園	1(79)	17(267)	77(5,679)
幼保連携型認定こども園	—	6(493)	110(11,467)
小 学 校	1(535)	307(63,763)	6(817)
中 学 校	1(428)	167(32,405)	16(1,783)
義務教育学校	—	2(43)	—
高等学校(全日制・定時制)	—	57(21,764)	22(11,327)
特別支援学校	1(54)	17(1,773)	—
専修学校	—	1(205)	31(2,886)
各種学校	—	—	9(365)

図1 在学者数



1 幼稚園

幼稚園数は95園(本園95園)で、前年度より1園減少した。
園児数は6,025人(男子3,049人、女子2,976人)で、前年度より588人(男子302人、女子286人)減少した。
設置者別にみると、国公立は18園(19.0%)で園児数346人(5.8%)、私立は77園(81.1%)で園児数5,679人(94.3%)であった。
教員数(本務者)は894人(国公立63人、私立831人)で、教員1人あたりの園児数は6.7人であった。

表3 幼稚園年度別園数、園児数及び教員数(国・公・私立)

(単位：園、人)

年 度	園 数	修了者数	園 児 数			教 員 数 (本 務 者)		
			総 数	男	女	総 数	男	女
平成20年度	189	6,224	14,688	7,460	7,228	1,247	96	1,151
25	175	5,333	13,833	6,982	6,851	1,230	91	1,139
30	114	3,584	9,431	4,774	4,657	941	74	867
令和2年度	107	3,101	8,402	4,204	4,198	895	66	829
3	102	3,130	7,646	3,881	3,765	893	65	828
4	101	2,750	7,231	3,654	3,577	912	68	844
5	96	2,580	6,613	3,351	3,262	888	67	821
6	95	2,440	6,025	3,049	2,976	894	67	827

2 幼保連携型認定こども園

こども園数は116園(本園115園、分園1園)で、前年度より2園増加した。
園児数は11,960人(男子6,161人、女子5,799人)であった。
設置者別にみると、公立は6園(5.2%)で園児数493人(4.1%)、私立は110園(94.8%)で園児数11,467人(95.9%)であった。
教員数(本務者)は2,235人(公立84人、私立2,151人)で、教員1人あたりの園児数は5.4人であった。

表4 幼保連携型認定こども園の園数、園児数及び教員数(公・私立)

(単位：園、人)

年 度	園 数	園 児 数			教 員 数 (本 務 者)		
		総 数	男	女	総 数	男	女
令和元年度	90	11,041	5,723	5,318	1,823	96	1,727
2	95	11,227	5,783	5,444	1,882	102	1,780
3	105	12,058	6,269	5,789	2,076	115	1,961
4	110	11,971	6,166	5,805	2,109	121	1,988
5	114	12,067	6,272	5,795	2,214	134	2,080
6	116	11,960	6,161	5,799	2,235	130	2,105

3 小 学 校

小学校の学校数は314校(本校306校、分校8校)で、前年度より4校減少した。
 児童数は65,115人(男子33,373人、女子31,742人)で、前年度より1,500人(男子707人、女子793人)減少し、昭和56年度以降44年連続の減少となった。
 教員数(本務者)は5,402人で、男2,182人(40.4%)、女3,220人(59.6%)となり、前年度より7人増加した。
 教員1人あたりの児童数は12.1人であった。

表5 小学校年度別学校数、児童数及び教員数(国・公・私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		児 童 数			教 員 数 (本 務 者)		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成20年度	406	28	84,919	43,346	41,573	5,773	2,584	3,189
25	375	15	75,404	38,503	36,901	5,520	2,441	3,079
30	330	8	71,277	36,471	34,806	5,376	2,315	3,061
令和元年度	329	8	70,472	36,111	34,361	5,376	2,273	3,103
2	327	8	69,812	35,897	33,915	5,401	2,276	3,125
3	323	8	68,834	35,242	33,592	5,354	2,221	3,133
4	320	8	67,941	34,801	33,140	5,370	2,203	3,167
5	318	8	66,615	34,080	32,535	5,395	2,202	3,193
6	314	8	65,115	33,373	31,742	5,402	2,182	3,220

4 中 学 校

中学校の学校数は181校(本校179校、分校2校)で、前年度より3校減少した。
 生徒数は34,616人(男子17,850人、女子16,766人)で、前年度より503人(男子363人、女子140人)減少し、3年連続の減少となった。
 教員数(本務者)は3,225人で、男1,619人(50.2%)、女1,606人(49.8%)となり、前年度より48人減少した。
 教員1人あたりの生徒数は10.7人であった。

表6 中学校年度別学校数、生徒数及び教員数(国・公・私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成20年度	212	3	46,008	23,500	22,508	3,691	1,923	1,768
25	196	2	41,859	21,428	20,431	3,503	1,820	1,683
30	189	2	36,501	18,697	17,804	3,314	1,709	1,605
令和元年度	189	2	35,982	18,468	17,514	3,298	1,703	1,595
2	188	2	35,687	18,252	17,435	3,273	1,690	1,583
3	186	2	35,782	18,289	17,493	3,237	1,660	1,577
4	184	2	35,388	18,207	17,181	3,225	1,646	1,579
5	184	2	35,119	18,213	16,906	3,273	1,649	1,624
6	181	2	34,616	17,850	16,766	3,225	1,619	1,606

5 義務教育学校

義務教育学校の学校数は2校(本校2校)で、前年度と同数であった。
 生徒数は43人(男子23人、女子20人)で、前年度より4人(男子2人、女子2人)減少した。
 教員数(本務者)は28人で、男13人(46.4%)、女15人(53.6%)となり、前年度より1人増加した。
 教員1人あたりの生徒数は1.5人であった。

表7 義務教育学校年度別学校数、生徒数及び教員数(国・公・私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
	総 数	うち分校	総 数	男	女	総 数	男	女
令和元年度	2	－	52	26	26	26	12	14
2	2	－	58	32	26	27	12	15
3	2	－	55	30	25	25	12	13
4	2	－	47	26	21	25	14	11
5	2	－	47	25	22	27	14	13
6	2	－	43	23	20	28	13	15

6 高等学校

(1) 全日制課程・定時制課程

高等学校の学校数は79校(公立57校、私立22校)(全日制71校、定時制2校、全定併置6校)で前年度と同数であった。

生徒数は33,091人(男子16,989人、女子16,102人)(公立21,764人、私立11,327人)で前年度より239人(男子62人、女子177人)減少し、平成3年度以降34年連続の減少となった。

教員数(本務者)は3,141人で、男2,084人(66.4%)、女1,057人(33.7%)となり、前年度より26人減少した。教員1人あたりの生徒数は10.5人であった。

表8 高等学校年度別学校数、生徒数及び教員数(公・私立、全日制・定時制)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成20年度	82	1	45,885	23,399	22,486	3,571	2,537	1,034
25	79	—	41,274	20,840	20,434	3,305	2,295	1,010
30	79	—	37,694	19,116	18,578	3,171	2,149	1,022
令和元年度	79	—	36,624	18,587	18,037	3,162	2,134	1,028
2	79	—	35,385	17,900	17,485	3,117	2,100	1,017
3	79	—	34,415	17,508	16,907	3,131	2,100	1,031
4	79	—	33,735	17,257	16,478	3,107	2,078	1,029
5	79	—	33,330	17,051	16,279	3,167	2,110	1,057
6	79	—	33,091	16,989	16,102	3,141	2,084	1,057

(2) 通信制課程

通信制高等学校の学校数は独立校1校(私立)、併置校3校(公立2校、私立1校)、協力校6校(公立4校、私立2校)で、前年度より1校減少した。

生徒数は1,908人(男子814人、女子1,094人)で前年度より189人(男子40人、女子149人)増加した。

教員数(本務者)は65人(男41人、女24人)で、前年度より1人(男2人減、女1人増)減少した。

7 特別支援学校

特別支援学校の学校数は18校(国立1校、公立17校)で、前年度と同数であった。

生徒数は1,827人(男子1,176人、女子651人)で前年度より58人(男39人、女19人)増加した。

教員数(本務者)は1,123人(男417人、女706人)で前年度より15人(男3人減、女18人増)増加した。

教員1人あたりの生徒数は1.6人であった。

表9 学校数、児童・生徒数並びに教員数(各年度5月1日現在)

(単位：校、人)

区 分	学 校 数			児 童 ・ 生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度	4年度	5年度	6年度
特別支援学校	18	18	18	1,740	1,769	1,827	1,119	1,108	1,123

表9-1 令和6年度国公立別学校数、児童・生徒数並びに教員数

(単位：校、人)

区 分	学 校 数			児 童 ・ 生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
	国立	公立	計	国立	公立	計	国立	公立	計
特別支援学校	1	17	18	54	1,773	1,827	28	1,095	1,123

8 専修学校

学校数は32校で前年度より2校減少した。設置者別では、公立1校、私立31校であった。

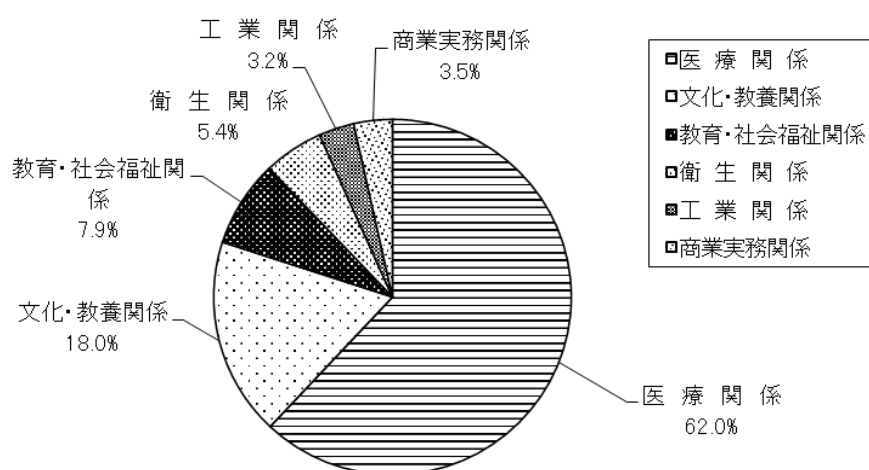
学科数は71で、分野別の内訳は、文化・教養関係29、医療関係23、衛生関係3、商業実務関係7、教育・社会福祉関係5、工業関係2、服飾・家政関係2であった。

生徒数は3,091人で、医療関係が1,916人で最も多く、続いて文化・教養関係557人、教育・社会福祉関係243人、衛生関係168人、工業関係99人、商業実務関係108人となった。

表10 専修学校年度別学校数、生徒数及び教員数(公・私立)

年 度	学 校 数	生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
		総 数	男	女	総 数	男	女
平成20年度	46	4,861	2,004	2,857	365	144	221
25	41	4,711	2,039	2,672	377	148	229
30	39	4,103	1,688	2,415	335	124	211
令和元年度	38	3,935	1,582	2,353	324	120	204
2	36	3,644	1,442	2,202	319	122	197
3	36	3,574	1,299	2,275	310	117	193
4	34	3,425	1,315	2,110	285	115	170
5	34	3,278	1,283	1,995	268	102	166
6	32	3,091	1,177	1,914	260	104	156

図2 専修学校学科別生徒数



9 各種学校

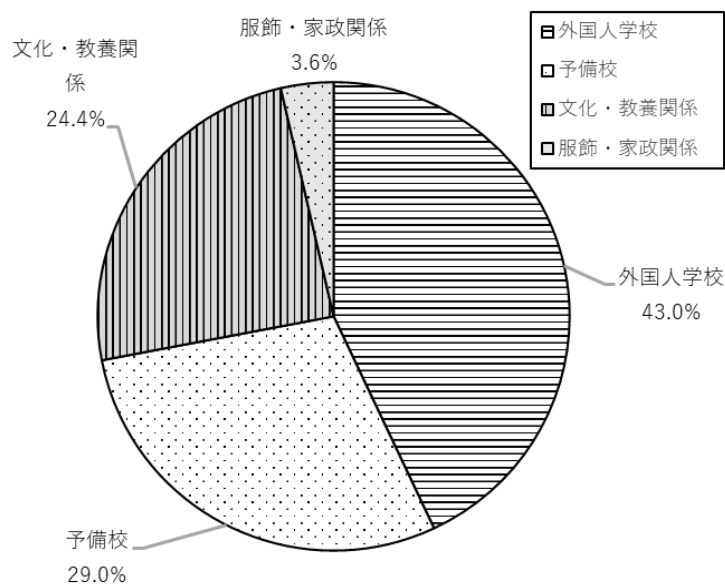
学校数は9校で、前年度と同数であり、設置者別では、全て私立校であった。
課程数は13で、服飾・家政関係が7、文化・教養関係が1、予備校が1、外国人学校が4であった。
生徒数は365人で、課程別では、外国人学校157人、予備校106人、文化・教養関係89人、
服飾・家政関係13人であった。

表11 各種学校年度別学校数、生徒数及び教員数(私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数	生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
		総 数	男	女	総 数	男	女
平成20年度	12	275	150	125	32	26	6
25	8	178	116	62	13	7	6
30	6	203	136	67	14	8	6
令和元年度	8	180	120	60	18	10	8
2	8	221	134	87	26	12	14
3	8	161	84	77	17	10	7
4	9	222	113	109	25	12	13
5	9	363	181	182	27	13	14
6	9	365	189	176	29	12	17

図3 各種学校課程別生徒数



2 中学校及び高等学校卒業後の状況

1 中 学 校

県内の中学校(国立1校、公立164校、私立16校)を令和6年3月に卒業した生徒数は、11,909人(男子6,169人、女子5,740人)で、前年度より71人(男208人増、女137人減)増加した。

卒業後の状況をみると、卒業者のうち、高等学校等進学者(就職進学者を含む)は11,814人(99.2%)、就職者(就職進学者を含む)23人(0.2%)、専修学校等進学者11人(0.1%)、左記以外の者及び不詳・死亡の者61人(0.5%)であった。

高等学校等進学者と就職進学者を合わせた高等学校等進学率は99.2%であった。
(全国の進学率98.6%より0.6ポイント高い)

表12 中学校卒業後の状況(実数)

(単位：人)

年 次	中 学 校						就職者総数 (C)+(D)
	卒業者数	高等学校等 進学者数 (A)	専修学校等 進学者数 (B)	就職者数 (C)	左記以外の 者、不詳・ 死亡の者	(A)及び(B)の うち就職者数 (D)	
平成20年3月卒	16,157	15,940	29	77	111	8	85
25	14,241	14,113	26	31	71	4	35
30	12,685	12,597	24	22	42	4	26
31	12,432	12,318	26	30	58	3	33
令和2年3月卒	12,135	12,029	26	28	52	4	32
3	11,807	11,725	20	27	35	—	27
4	11,919	11,816	21	29	53	1	30
5	11,838	11,752	13	19	54	1	20
6	11,909	11,814	11	23	61	—	23

(注) 「専修学校等進学者」とは、専修学校(高等課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等の入学者をいう。

表13 進学率・就職率の年次別推移(中学校)

(単位：%)

年 次	高 等 学 校 等 進 学 率		卒 業 者 に 占 め る 就 職 者 の 割 合		
	全 国	長 崎 県	全 国	長 崎 県	
平成20年3月卒	97.8	98.7	0.7	0.5	(注) ・各年、3月卒業生の実績。 ・進学及び就職にはそれぞれ就職進学者を含む。 ・高等学校等とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校。
25	98.4	99.1	0.4	0.2	
30	98.8	99.3	0.2	0.2	
31	98.8	99.1	0.2	0.3	
令和2年3月卒	98.8	99.1	0.2	0.3	
3	98.9	99.3	0.2	0.2	
4	98.8	99.1	0.1	0.3	
5	98.7	99.3	0.2	0.2	
6	98.6	99.2	0.2	0.2	

(1) 進学者(就職進学者を含む)

高等学校、高等専門学校等に進学した者(就職進学者を含む)は、11,814人(男子6,105人、女子5,709人)であった。進学先内訳は、高等学校全日制10,873人(92.0%)、定時制201人(1.7%)、特別支援学校高等部130人(1.1%)、高等専門学校157人(1.3%)、高等学校通信制453人(3.8%)であった。

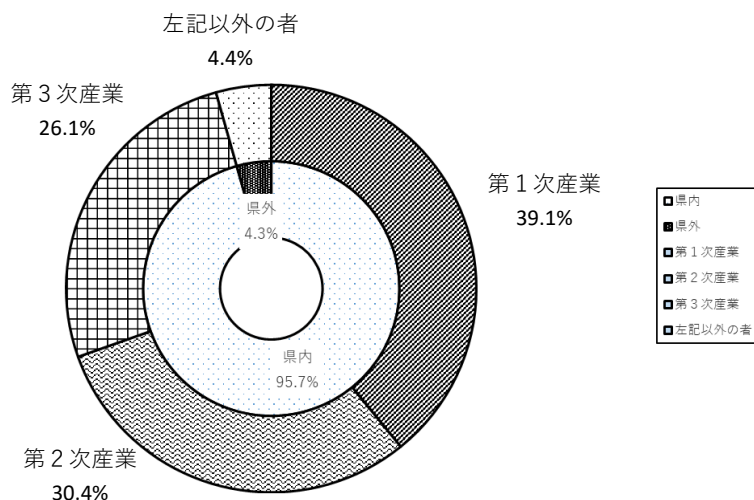
(2) 就職者（就職進学者を含む）

就職者は23人（男子20人、女子3人）で卒業者に占める就職者の割合は0.2%であった。

就職先を県内・県外別にみると、県内22人（95.7%）、県外1人（4.3%）であった。

また、産業別では第1次産業9人（39.1%）、第2次産業7人（30.4%）、第3次産業6人（26.1%）、左記以外の者13人（4.4%）であった。

図4 就職者の地域別、産業別構成（中学校）



2 義務教育学校

県内の義務教育学校（公立2校）を令和6年3月に卒業した生徒数は、6人（男子3人、女子3人）で、前年度より3人増加した。

卒業後の状況を見ると、卒業者のうち、高等学校等進学者（就職進学者を除く）は6人（100.0%）であった。

高等学校等進学者と就職進学者を合わせた高等学校等進学率は100.0%であった。

（全国の進学率98.6%より1.4ポイント高い）

表14 義務教育学校卒業後の状況（実数）

年 次	義務教育学校						就職者総数 (C) + (D)
	卒業者数	高等学校等	専修学校等	就職者数	左記以外の者、不詳・死亡の者	(A) 及び (B) のうち就職者数	
		進学者数 (A)	進学者数 (B)	(C)		(D)	
平成31年3月卒	5	5	—	—	—	—	—
令和2年3月卒	1	1	—	—	—	—	—
3	7	7	—	—	—	—	—
4	6	6	—	—	—	—	—
5	3	3	—	—	—	—	—
6	6	6	—	—	—	—	—

（注）「専修学校等進学者」とは、専修学校（高等課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者、公共職業能力開発施設等の入学者をいう。

表15 進学率・就職率の年次別推移（義務教育学校）

年 次	進学率・就職率の年次別推移（義務教育学校）			
	高 等 学 校 等 進 学 率		卒 業 者 に 占 め る 就 職 者 の 割 合	
	全 国	長 崎 県	全 国	長 崎 県
平成31年3月卒	98.8	100.0	0.1	—
令和2年3月卒業	98.5	100.0	0.2	—
3	98.6	100.0	0.1	—
4	98.8	100.0	0.2	—
5	98.4	100.0	0.1	—
6	98.6	100.0	0.1	—

（注）・各年、3月卒業生の実績。
・進学及び就職にはそれぞれ就職進学者を含む。
・高等学校等とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校。

3 高等学校

県内の高等学校79校(公立57校、私立22校)を令和6年3月に卒業した生徒数は10,489人(男子5,474人、女子5,015人)で、前年度より444人減少した。

卒業後の状況をみると、卒業者10,489人のうち、大学等進学者(就職進学者を含む)5,221人(49.8%)、専修学校等進学者(就職進学者を含む)2,353人(22.4%)、就職者2,688人(25.6%)、一時的な仕事に就いた者17人(0.1%)、左記以外の者及び不詳・死亡の者は210人(2.0%)であった。

表16 高等学校卒業後の状況(実数)

(単位：人)

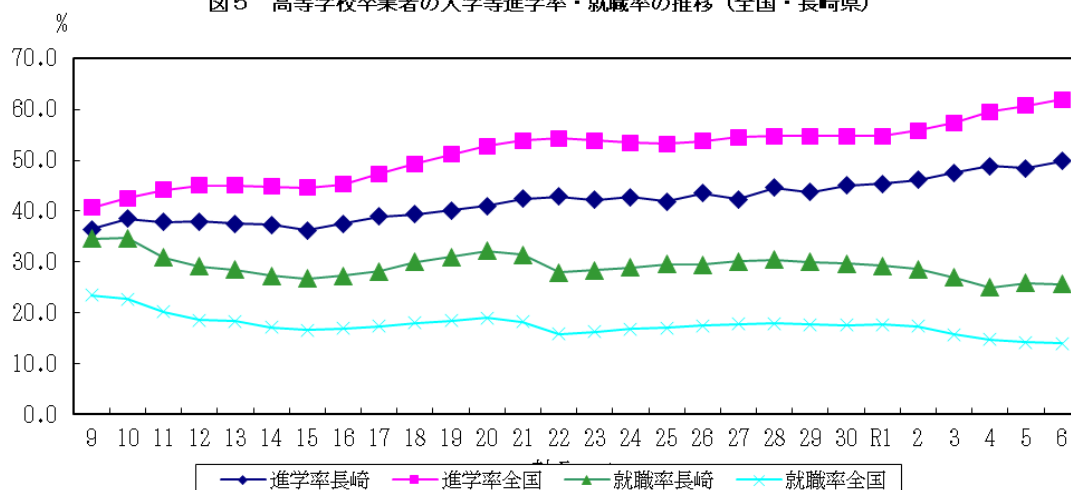
年次	卒業者数	大学等 進学者数 (A)	専修学校等 進学者数 (B)	就職者数 (C)	一時的な仕事 に就いた者	左記以外 の者、不 詳・死亡 の者	(A)及び(B)の うち就職者数 (D)	就職者総数 (C)+(D)
平成20年3月卒	15,220	6,244	3,494	4,734	84	664	164	4,898
25	14,081	5,901	3,625	4,072	93	390	94	4,166
30	12,740	5,738	2,956	3,755	24	267	30	3,785
31	12,289	5,578	2,907	3,551	23	230	32	3,583
令和2年3月卒	12,161	5,610	2,906	3,461	14	170	14	3,475
3	11,590	5,519	2,763	3,121	18	169	8	3,129
4	11,283	5,521	2,690	2,815	18	239	3	2,818
5	10,933	5,297	2,531	2,827	15	263	1	2,828
6	10,489	5,221	2,353	2,688	17	210	—	2,688

(注) 「専修学校等進学者」とは、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等の入学者をいう。

表17 進学率・就職率の年次別推移（高等学校）

年 次	大 学 等 率		卒 業 者 に 占 め る 就 職 者 の 割 合		(注)
	全 国	長 崎 県	全 国	長 崎 県	
平成20年3月卒	52.8	41.0	19.0	32.2	・各年、3月卒業生の実績。 ・進学及び就職にはそれぞれ就職進学者を含む。 ・大学等とは大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校・特別支援学校高等部の専攻科
25	53.2	41.9	17.0	29.6	
30	54.7	45.0	17.6	29.7	
31	54.7	45.4	17.7	29.2	
令和2年3月卒	55.8	46.1	17.4	28.6	
3	57.4	47.6	15.7	27.0	
4	59.5	48.9	14.7	25.0	
5	60.8	48.4	14.2	25.9	
6	61.9	49.8	14.0	25.6	

図5 高等学校卒業生の大学等進学率・就職率の推移（全国・長崎県）



(1) 進学者（就職進学者を含む）

大学及び短期大学に進学した者（就職進学者を含む）は、5,221人（男子2,492人、女子2,729人）であった。進学先内訳は、大学4,742人（男子2,451人、女子2,291人）、短期大学351人（男子31人、女子320人）、その他128人（男子10人、女子118人）であった。

大学等進学率は49.8%で、男女別にみると、男子の45.5%に対し、女子は54.4%と男子を8.9ポイント上回った。

表18 高等学校（全日制・定時制）卒業生の進学先別進学状況（公・私立、令和6年3月卒業）

区 分	総 数	男 女 別		設 置 者 別		学 科 別	
		男	女	公 立	私 立	普通科	職業科
卒 業 者 数	10,489	5,474	5,015	7,082	3,407	6,120	4,369
(構成比)	100.0	52.2	47.8	67.5	32.5	58.3	41.7
大 学 等 進 学 者 数	5,221	2,492	2,729	3,435	1,786	4,142	1,079
(構成比)	100.0	47.7	52.3	65.8	34.2	79.3	20.7
卒業生に対する進学率	49.8	45.5	54.4	48.5	52.4	67.7	24.7
大 学 へ の 進 学 者 数	4,742	2,451	2,291	3,220	1,522	4,019	723
短期大学への進学者数	351	31	320	212	139	119	232
そ の 他 へ の 進 学 者 数	128	10	118	3	125	4	124

注)「その他」とは、大学・短期大学の別科・通信教育部、高等学校専攻科、特別支援学校高等部の専攻科をいう。

(2) 就職者（就職進学者を含む）

就職者は2,688人(男子1,740人、女子948人)であり、卒業者に占める割合は25.6%であった。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者643人(23.9%)が最も多く、続いてサービス職業従事者467人(17.4%)、専門的・技術的職業従事者392人(14.6%)、事務従事者295人(11.0%)等の順となった。

産業別の主なものでは、製造業733人(27.3%)、公務(他に分類されるものを除く)322人(12.1%)、建設業334人(12.4%)、卸売業・小売業251人(9.3%)、医療・福祉162人(6.0%)等であった。

また、就職先を県内・県外別にみると、県内就職者が1,842人(68.5%)、県外就職者が846人(31.5%)であった。

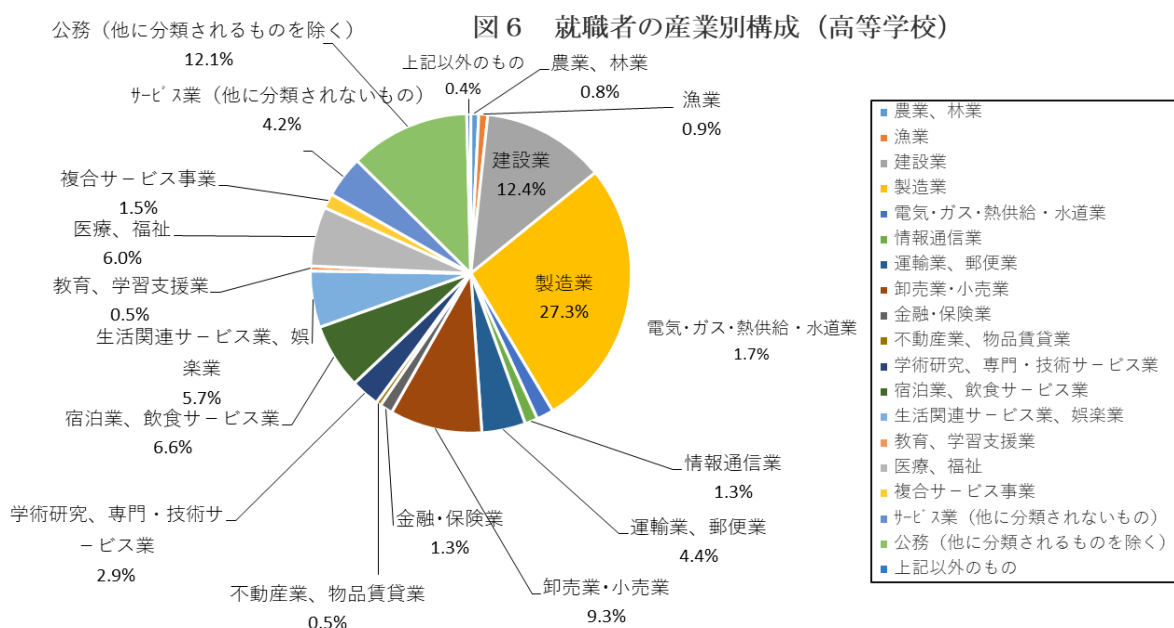
県外就職者を都道府県別にみると、福岡県330人(12.3%)、東京都85人(3.2%)、愛知県83人(3.1%)、大阪府76人(2.8%)等であった。

表19 高等学校卒業者の職業別就職者数(公・私立、令和6年3月卒業)

		(単位: 人、%)			
職 業	業	総数	構 成 比	男	女
総 数		2,688	100.0	1,740	948
専 門 的 ・ 技 術 的 職 業 従 事 者		392	14.6	344	48
事 務 従 事 者		295	11.0	55	240
販 売 従 事 者		194	7.2	81	113
サ ー ビ ス 職 業 従 事 者		467	17.4	163	304
保 安 職 業 従 事 者		217	8.1	159	58
農 林 業 従 事 者		17	0.6	14	3
漁 業 従 事 者		23	0.9	21	2
輸 送 ・ 機 械 運 転 従 事 者		130	4.8	110	20
建 設 ・ 採 掘 従 事 者		146	5.4	138	8
運 搬 ・ 清 掃 等 従 事 者		60	2.2	55	5
生 産 工 程 従 事 者		643	23.9	521	122
※ 製 造 ・ 加 工 従 事 者		463	17.2	361	102
※ 機 械 組 立 従 事 者		79	2.9	66	13
※ 整 備 修 理 従 事 者		40	1.5	36	4
※ 検 査 従 事 者		45	1.7	43	2
※ そ の 他		16	0.6	15	1
上 記 以 外 の も の		104	3.9	79	25

(注) 1. 就職進学者を含む。

2. ※は生産工程従事者の内訳である。



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とならない

表20 高等学校卒業者の就職先の都道府県別就職者数（公・私立、令和6年3月卒業）

（単位：人、％）

都道府県名	総数	構成比	男	女	都道府県名	総数	構成比	男	女
総数	2,688	100.0	1,740	948	島根	—	—	—	—
北海道	2	0.1	—	2	岡山	3	0.1	3	—
北青森	—	—	—	—	広島	29	1.1	27	2
岩手	—	—	—	—	山口	11	0.4	9	2
宮城	—	—	—	—	徳島	—	—	—	—
秋田	—	—	—	—	香川	1	0.0	1	—
山形	—	—	—	—	愛媛	1	0.0	1	—
福島	—	—	—	—	高知	—	—	—	—
茨城	—	—	—	—	福岡	330	12.3	251	79
栃木	1	0.0	1	—	佐賀	45	1.7	25	20
群馬	1	0.0	1	—	熊本	14	0.5	8	6
埼玉	10	0.4	4	6	大分	6	0.2	5	1
千葉	17	0.6	10	7	宮崎	—	—	—	—
東京	85	3.2	59	26	鹿児島	16	0.6	15	1
神奈川	41	1.5	36	5	沖縄	2	0.1	—	2
新潟	—	—	—	—	その他	9	0.3	4	5
富山	—	—	—	—					
石川	—	—	—	—					
福井	—	—	—	—					
山梨	—	—	—	—					
長野	4	0.1	2	2					
岐阜	1	0.0	1	—					
静岡	—	—	—	—					
愛知	83	3.1	71	12					
三重	2	0.1	2	—					
滋賀	14	0.5	11	3					
京都	15	0.6	12	3					
大阪	76	2.8	60	16	(県外就職者計)	846	31.5	638	208
兵庫	23	0.9	16	7	(県外就職率：％)	31.5	—	36.7	21.9
奈良	4	0.1	3	1					
和歌山	—	—	—	—	長崎県	1,842	68.5	1,102	740
鳥取	—	—	—	—	(県内就職率：％)	68.5	—	63.3	78.1

注) 就職進学者を含む。

